

# 「現場処理能力の獲得」

はじめに

現場に入る前に必要なこととして、まず最初に「現場処理能力」を身につけるといふことがあります。現場処理能力とは、表現としては難しいのですが、イメージとしては次のようなことと言えます。

▽お客様からの依頼に  
対して十分に配慮することが出来る能力。  
▽お客様の抱えている問題を解決できる能力。  
▽お客様に満足していただける結果を出す能力。

現場に入るにあたっては、こうした能力を獲得していることが必要だと思ふのですが、意外なことに、業者さんの中にはこの点が曖昧な方が結構おられます。

第16回  
株式会社 フォンシュレータージャパン 代表取締役社長  
岡本 英男

# 現場必勝セミナー

で、果たしていい施工が提供できるのでしょいか。簡単な現場ならまだしも、難解な現場に当たればすぐに失敗してしまふと思われま

す。そういう意味でも、現場処理能力の獲得と

## 現場処理能力を学ぶための3要素

なり「まずは運転免許を取って下さい」といふことになるでしょう。

清掃、BM業界の方の中には、なぜかこのようなタイプの方が多くいます。それをリアルに表現するとあまりにも生々しいので、以下もあえて車を例にとつて説明させていただきます。

①知育(知識教育)

②技育(技術教育)

③体育(身体育成)

これを先ほどの泥縄式の人に当てはめて説明

します。例えば「遠くに行きたいのだがどうすればいい?」と車のドライバーに質問したところ「そうですね、それにふさわしい車と距離に合った燃料が必要ですよ」と言われ「よし、じゃあその車と燃料を売ってくれ、いくら売ってくれ、いくらだ?」といった会話が生じたと思ふます。

しかしその泥縄式の人は運転免許を持っていないとしたらどうでしょう。ディーラー側は契約どころではなく

えは施工の対象物に対する情報に加えて、その対象物に対してどのような施工をおこなえばよいのかという、基本的な知識(情報)を習得することです。しかもそれを継続的に、質的にも量的にも高めていかなければならぬということになります。

昔の職人の親方は、入りたての新人に「技術なんてものは学ばないで覚えろ」といふことを言っていたように思ふます。

知識教育で養われるべきものは、自然科学の真理、特に科学的真理、化学的真理、物理学的真理、生物学的真理などに合致したものでなければなりません。真理というものは、大人が聞いても子供が聞いても、プロが聞いても素人が聞いても「そうだな」と思えるものでなければなりません。

そうした真理に合致した知識が大切になりますから、知識が多ければ多いほど施工に対する構想やアイデアが豊富になり、施工のレベルとその結果までしっかりとコミュニケーションすることが出来るようになりますし、資機材の準備も充分に行えるようになります。

施工の構想(イメージ)を作成する能力がついてくるといふ表現をしてもよいかと思ふます。

②技育(技術教育)

車の運転で言えば、

実際の交通法規に従いながら運転することを学び、本免許を取得する、そういった流れの中で基本的な運転技術を獲得していくわけですが、これが技術教育というものです。

知識教育で得た知識をもとに現場施工の構想(イメージ)が作られるれば、あとはそれを入れたとしても、結果的に宝の持ち腐れになるだけです。実際の施工現場に落とす能力が必要になります。

一定の構想に従って、機械やケミカルなどの資機材を用い、その

構想を実現化(リアル化)する能力を高めるために必要な教育が技術教育です。知識教育で学んだ洗淨理論などをもとにして、機械の選択やそれらを使いこなすうえで

スが多く見受けられます。こうしたことにならなためにも、知識教育に基づいた技術教育が重要であることがお分かりいただけると思ふます。

③体育(身体育成)

車の運転でも、若葉マーク(初心者マーク)の状態から何度も運転をしていくうちに、運転能力の熟練度が高ま

ります。清掃、BMの現場においても、技術の熟練度を高め向上させていく必要があります。

そのためには対象となる現場を複数回こなしながら、その都度、創意工夫を凝らし、また良いと思われる方法をさまざまに試行錯誤し、挑戦を重ねていくことが、より現場処理能力(施工技術)の完成度を高めていく修練になります。

それに伴い、身体的鍛錬が必要になってくることもあり、身体能力、筋力の増進、体調管理、休憩・休息の取り方

なども必要になってきます。

現場処理能力の獲得と向上について3つの要素(教育)についてお話ししました。これから3種類の教育を通して、より多くの能力を獲得し、向上させていくことが現場施工での成功に確実につながっていきます。

お客様に喜んでいただける施工を提供していくなかで、これらの重要性を認識して活用いただければと思ふます。



【岡本英男氏経歴】  
■岡山県岡山市出身  
■中央大学理工学部卒  
■(公社)全国ハウスクリーニング協会理事  
■建築物環境衛生管理技術者

まとめ  
現場処理能力の獲得と向上について3つの要素(教育)についてお話ししました。これから3種類の教育を通して、より多くの能力を獲得し、向上させていくことが現場施工での成功に確実につながっていきます。

お客様に喜んでいただける施工を提供していくなかで、これらの重要性を認識して活用いただければと思ふます。